

稲作情報 (Vol.8)

令和5年8月9日
宮城県石巻農業改良普及センター
石巻地方米づくり推進本部
TEL:0225-95-7612 FAX:0225-95-2999
https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-sgsin-n/

出穂期は7月30日で平年より3日早い。収穫適期は9月上旬の見込み。

7月下旬以降の気象経過

7月下旬以降の気温は平年を上回って推移し、7/25以降は最高気温が30℃を超える日が多く、日照時間は多く、7/21以降は降水がない状態です。

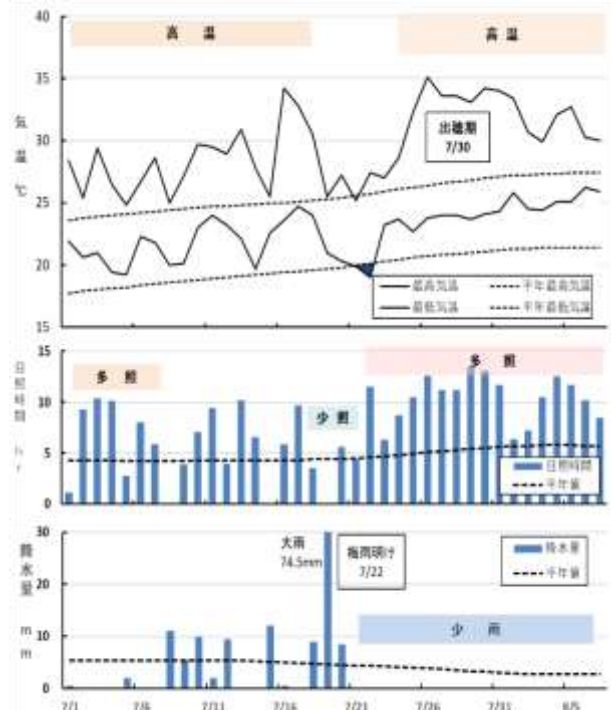


図1 田植後の気象経過(アメダス石巻)

水稻の生育状況 (出穂・穂揃期調査)

<出穂期は平年より3日早い>

- ・移植栽培での出穂期は7/27~8/3と平年より2~5日早く、直播栽培では8/1で平年より6日早くなりました。
- ・止葉葉位は12.0~13.4枚で平年差-1.1~+0.3とほ場により差がありますが、少なめの傾向でした。
- ・止葉葉色は、ササニシキ・ひとめぼれでは平年よりわずかに濃く、だて正夢・金のいぶきでは平年よりやや淡くなりました。直播栽培ではササニシキで34.6と平年より1.1ポイント濃く、萌えみのりは37.6と他のほ場よりも濃いめとなりました。
- ・直播栽培の8/1調査では、ササニシキの草丈が平年比120%の95.8cmと長く、茎数は平年比108%の595本/m²と多くなりました。葉数は平年差+0.4枚の12.6枚と多く、葉色は平年差3.0ポイントの33.8と濃いめでした。直播栽培の萌えみのりも草丈87.2cm、茎数562本/m²、葉数13.0枚、葉色39.2と良好な生育でした。

表1 生育調査ほ等の生育ステージ・穂揃期葉色

区分・品種	調査ほ場	出穂始期		出穂期		穂揃期		止葉葉位 (枚)			止葉葉色 (SPAD値)						
		前年差	平年差	前年差	平年差	前年差	平年差	前年差 (枚)	平年差 (枚)	前年差	平年差						
生育調査ほ	ひとめぼれ	石巻市広瀬	7/27	-2	-3	7/29	-2	-2	7/31	-5	-4	12.6	-0.2	-0.3	30.6	2.2	1.5
		東松島市小松	7/25	-4	-5	7/27	-4	-4	7/29	-5	-5	13.0	-0.1	0.0	32.4	1.7	0.8
		ひとめぼれ平均	7/26	-3	-4	7/28	-3	-3	7/30	-5	-5	12.8	-0.2	-0.1	31.5	2.0	1.1
	ササニシキ	石巻市桃生	7/28	-2	-4	8/1	0	-2	8/3	0	-2	13.0	0.0	0.3	31.7	-4.6	0.3
		石巻市稲井	7/28	-4	-3	7/30	-4	-3	8/1	-6	-5	12.2	-1.0	-0.7	35.0	1.6	1.1
ササニシキ平均	7/28	-3	-4	7/31	-2	-3	8/2	-3	-4	12.6	-0.5	-0.2	33.4	-1.5	0.7		
だて正夢展示ほ	東松島市小松	7/27	-2	-5	7/29	-2	-5	7/31	-8	-6	12.0	-1.0	-1.1	35.8	-0.5	-1.7	
金のいぶき展示ほ	石巻市蛇田	7/31	-8	-5	8/3	-7	-4	8/5	-10	-5	13.4	-0.7	-0.2	31.8	0.8	-1.9	
直播栽培展示ほ	石巻市須江	7/30	-6	-6	8/1	-6	-6	8/3	-7	-6	12.6	-0.3	0.0	34.6	1.0	1.1	
乾田直播 ササニシキ																	
業務用多収品種展示ほ	石巻市桃生	7/31	-	-	7/31	-	-	8/4	-	-	13.0	-	-	37.6	-	-	

表2 生育調査ほ等の調査結果(直播栽培 8/1調査)

区分・品種	調査ほ場	草丈 (cm)		茎数 (本/m ²)		葉数 (枚)		葉色 (SPAD値)					
		前年比 (%)	平年比 (%)	前年比 (%)	平年比 (%)	前年差 (枚)	平年差 (枚)	前年差	平年差				
直播栽培展示ほ 乾田直播 ササニシキ	石巻市須江	95.8	102%	120%	595	91%	108%	12.6	-0.3	0.4	33.8	-1.9	3.0
業務用多収品種展示ほ 乾田直播 萌えみのり	石巻市桃生	87.2	-	-	562	-	-	13.0	-	-	39.2	-	-

表3 管内・県全域の出穂状況

	出穂始期 (5%)	出穂期 (50%)	8/4現在 出穂状況
石巻管内	7月26日	7月30日	93.0%
前年差	3日早い	4日早い	-
平年差	4日早い	3日早い	-
宮城県	7月26日	7月30日	93.8%
前年差	3日早い	4日早い	-
平年差	3日早い	3日早い	-

石巻管内の出穂期は7月30日で平年より3日早く、8月4日現在では93%の出穂状況で穂揃期に近い状況です。
県全体の出穂期も7月30日で平年より3日早く、8月4日現在の出穂状況は93.8%となっています。

注) 平年値は直近10か年のうち最大最小の2か年を除いた8年平均

今後の管理

1 水管理 ～出穂後の高温対策は水管理で～

- 出穂期前後の基本的な水管理は図のとおりです。出穂期は水を多く必要とする時期なので、浅水管理とし、その後は水を切らさないようにしましょう。

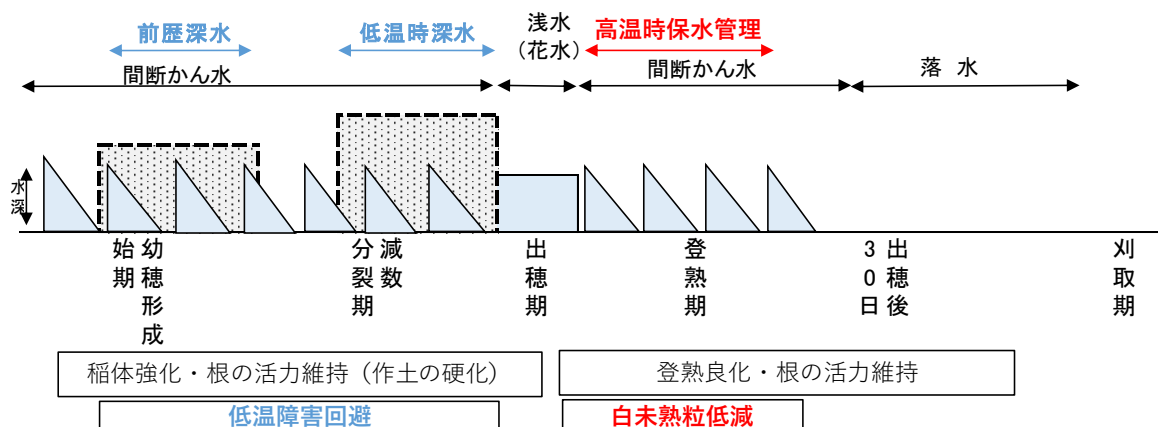


図2 出穂期前後の基本的な水管理

- 出穂後5～15日の最低気温が23℃以上となる日が連続するような高温の場合、白未熟粒が多発し、著しい品質低下を招く危険がありますので、「保水管理」を行うことで日中及び夜間の地温上昇を抑えることが期待できます。

※ 保水管理とは：湛水することなく、土壌を常に十分な湿潤状態に保つ水管理です。十分な用水の確保ができず「昼間湛水・夜間落水管理」等が難しい地域やほ場では、「保水管理」が有効です。

- 復元田や直播栽培等で倒伏が心配される場合や中干しが十分に実施できなかった場合には、飽水管理（溝や足跡に水がたまっている状態を保つ）を行いましょう。ただし、出穂後の飽水管理は、「田面が乾燥し始めたら直ちに入水」を繰り返し、稲に水分ストレスを与えないようにしてください。
- 早期落水は、登熟不良や品質低下の原因となるので、**出穂後30日を目安**に、収穫作業に支障のない範囲でできるだけ遅くしましょう。十分な用水の確保ができない地域やほ場では、飽水管理を行うことで、田面の湿潤状態を保ちましょう。

2 適期刈取 ～出穂が早く気温も高いため、収穫適期は大幅に早まる見込み～

一般的なしとめぼれ、ササニシキの刈取早限にあたる成熟期は、籾の80～90%が完全に成熟して黄色になり、穂軸が先端から3分の1程度黄変したときとなります。

出穂後の日平均積算気温からみた刈取適期の目安は表4のとおりで、出穂期が早いことと出穂後の気温が高く推移しているため、**刈取適期は9月上旬頃と、平年より大幅に早まります。**

表4 出穂後の積算気温（8/8日現在）

		管内出穂期		
		始期	盛期	終期
		7/26	7/30	8/6頃
刈取早限	940℃	9/2	9/6	9/15
刈取適期	1,000℃	9/4	9/9	9/18
刈取晩限	1,100℃	9/9	9/16	9/23

出穂後の翌日から日平均気温を積算。8/8以降は前5か年平均値で積算。

表5 出穂後日数、積算気温による品種別刈取適期の目安

品種名	積算気温	出穂後日数
ひとめぼれ	940～1,100℃	40～45日
まなむすめ	960℃前後	45～50日
ササニシキ	930～1,150℃	45～50日
みやこがねもち	1,000℃前後	
だて正夢	1,020～1,060℃	50日前後
金のいぶき	1,050～1,150℃	50～55日
つや姫	1,000～1,200℃	

出穂後日数は、気象条件等が平年並みに推移した場合を想定。稈実粒数が少ないときや登熟期間の温度が高いときは早まる。1株総粒数が多いときや登熟期間の温度が低いときは遅れる場合がある。

東北地方1か月予報

（8月5日から9月4日までの天候見通し）

令和5年8月3日仙台管区气象台 発表※抜粋

<特に注意を要する事項>

期間の前半は、気温がかなり高くなる見込みです。

<予想される向こう1か月の天候>

東北太平洋側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。平均気温は、高い確率70%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率（%）>

		低い(少ない)	平年並	高い(多い)
【気温】	東北地方	10	20	70
【降水量】	東北地方	30	30	40
【日照時間】	東北地方	30	40	30

<気温の階級の確率（%）>

		低い	平年並	高い
1週目	東北地方	10	10	80
2週目	東北地方	10	20	70
3～4週目	東北地方	20	30	50

高温に関する早期天候情報（東北地方）

令和5年8月7日14時30分

仙台管区气象台 発表

東北地方 8月13日頃から かなりの高温

かなりの高温の基準：5日間平均気温平年差 +2.7℃以上

東北地方では、これまでの2週間程度は気温のかなり高い日が多く、猛暑日となった所もありました。向こう2週間の気温も、暖かい空気に覆われやすいため、引き続きかなり高くなる日が多いでしょう。熱中症の危険性が高い状態となります。屋外での活動では飲料水や日陰を十分に確保するなど熱中症対策を行い、健康管理等に注意してください。また、農作物や家畜の管理等にも注意してください。

なお、1週間以内に高温が予測される場合には高温に関する気象情報を、翌日または当日に熱中症の危険性が極めて高い気象状況になることが予測される場合には熱中症警戒アラートを発表しますので、こちらにも留意してください。

～ 宮城県農薬危害防止運動実施中！（6月1日から8月31日） ～